

第58回 リケジョ - 未来シンポジウム

サイエンスの学びから将来の夢へ

ハイブリッド開催

- ◆ 日時 : 2026年8月23日(日) 14時~15時40分
- ◆ 会場 : お茶の水女子大学 大学本館306室
(オンラインとのハイブリッド開催)
- ◆ 対象 : 中学生・高校生、保護者
- ◆ 参加費 : 無料
- ◆ 主催 : お茶の水女子大学 理系女性育成啓発研究所

大学で理工系の分野を専攻した女性たちは社会人となり、さまざまな職業について活躍しています。そのような先輩たちにも、かつて、中学生・高校生の時代がありました。「なぜ理工系に興味を持つようになったのか、理工系に進学してよかったと思うこと、大学での学びがつなぐ現在の自分」をキーワードに、先輩たちの経験に耳を傾けてみましょう。その中にあなたの未来を拓くヒントが隠されています。今回はオンラインと対面のハイブリッドで開催いたします。

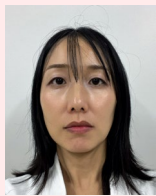
はじめに

やりたいことをやろう — 理工系分野を学ぶ—

お茶の水女子大学 理系女性育成啓発研究所

講演

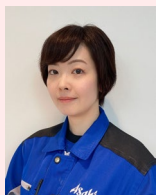
講演者(敬称略、カッコ内は学生時代の在籍分野)



酒井 藍子(食物科学) 長谷川香料株式会社 ビジネスソリューション本部
総合研究所 技術研究所

『“好きなこと”を学ぶために選んだ道(仮)』

食べることが大好きだから“食べ物”について学びたい!そう考えてたどり着いたのは理系の学部でした。大学でのご縁もあって今の会社へ。会社での仕事は学んだことともつながっていて、あの時理系の道を選んでよかった!と思っています。当時考えたことや選択したこと、そして今の仕事は…そんな話をできればと思います。



中村 智佳子(生物学) アサヒクオリティードイノベーションズ株式会社
ネクストビバレッジ研究所 第二部 部長

『「得意」より「好き」を選んだ — 数学が苦手だった私の理系キャリアー』

「数学が苦手だから理系はちょっと…」とっていませんか?私もそうでした。けれど高校で見つけた「好き」をきっかけに理系に進み、今は食品企業の研究所で働いています。理系を選んで得られた学びや広がった選択肢を、自身の経験をもとにお話します。

質疑応答

- ◆ 閉会后、懇談会(15:40~16:10) ※中高生、対面参加の希望者
- ◆ 申込み・問い合わせ先

申込フォーム <https://www14.webcas.net/form/pub/ocha/58rikejo>
から、**8/20(木)まで**にお申し込みください。

お茶の水女子大学 理系女性育成啓発研究所

E-mail: ocha-cos-office@cc.ocha.ac.jp TEL: 03-5978-5825 FAX: 03-5978-2650



要申込